



# 事業報告書

【GENDER & WORDS ジェンダー平等のことばを、みんなで手にする】

配信日時	令和4年12月7日（水）9：00 ～ 令和5年1月11日（水）17：00
目的	ジェンダーを理解するための一般向けかつ基礎的な内容を扱い、ジェンダーや男女共同参画についての理解を目指す。さらに、誰もが使用する「言葉」をジェンダーの視点から考えることで、「自分ごと」として意識と行動を振り返り、ジェンダー平等社会実現のための小さな変化へとつなげることで、男女共同参画社会推進に寄与することを目的とする。オンライン講座とすることで、より幅広い層へ専門家による講座を提供する。
対象	関心のある方
主催	沖縄県・公益財団法人おきなわ女性財団
講師等	挨拶： 上與那原 美和子（おきなわ女性財団 常務理事） 講話： 宮城 公子 氏（沖縄大学 教授）
開催方式	YouTube（録画動画配信）
定員	なし（申込者数：88名）
再生回数	133回
講演内容（概要）	<p>【前半：ジェンダーって何ですか？】</p> <p>講師は初めに言葉の説明を行った。「ジェンダー」とは、セックス（身体や生理的性差）に対して成育する過程で身に付いていく性差意識で、社会・文化的性差という。後天的につくられる「ジェンダー」に基づく「男の子だから泣かない/女は家事育児」など性別役割分担意識や考えは、ジェンダー規範という。講師は、ジェンダー規範が家庭・学校システム内で強化される時もあり、その価値観の押し付けを苦痛とする人がいると話した。講師は、「尊重されるべきは何か？」という問いを立て、性差を強調することで生じる苦痛や差別を取り除き、「個」を尊重することにつきると話した。ジェンダーは、時代に応じて変える/変わるもの（構築主義）にとらえていくことが、誰もが生きやすい社会に必要なとした。続いて、「ジェンダーの苦しみ」として、女性が担うケア負担、男性の孤立などを例示し、ジェンダーの押し付けによって少数者（マイノリティ）が生まれ苦しめられるなら、社会の方を見直そう、それがジェンダーフリー、そして「人権」の尊重ではないかと話した。日本の政治経済におけるジェンダーギャップ、#MeToo運動など様々な事柄を取り上げ、前半のまとめとして、良くも悪くも、ジェンダーの押し付けに対抗する言葉が必須と述べた。</p> <p>【後半：言葉を変える×意識が変わる】</p> <p>どのような言葉がなぜよくないのかを軸に、まず初めにルッキズムやエイジズムの言葉とジェンダーの関わりについて考えた。そして、言葉によるハラスメントには、2パターンあると説明した。一つ目は、攻撃や悪意が意図的にある言葉。二つ目は、悪意のない/相手を傷つける自覚のない何気ない言葉であり、これらは、すべてジェンダー的社会構造のもと発せられ、言葉の受け手に苦痛となつてのしかかると話した。例えば、ジェンダー的暴力となる言葉として、LGBTQ への無理解から発せられる言葉や、ほめるつもりでも「女らしい、女子力あるね」という言葉、「女性作家・イクメン・リケジョ」など分けなくてもいいものを分ける言葉などをアウトな言葉として示した。次に、アニメ・マンガ・文学作品・歌詞を題材に、作品内でのジェンダー描写のされ方などを検討した。最後に講師は受講者に向けて、「ジェンダーは「個」を縛ることが多く、個人にのしかかる。かけがえのない個人に対して、「女」「男」などとフィルターを通して接することはあまりにももったいない。社会慣習的にいきなりNOをいうことも難しいが、ジェンダー平等への思いを同じくする人々の連帯や声を大きくしていきたい。おかしいことは、おかしいと言えるようになりたい。今後、みなさんとも言葉を交わせることができたら嬉しい。」とメッセージを送った。</p>
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ジェンダーについて男女の枠を超えて人間として（人として）個人が尊重され、多様性のある社会になることを切望します。ありがとうございました。</li> <li>●とてもわかりやすく、時には勇気づけられ時には考えさせられる内容でした。</li> <li>●宮城さんの力強く、情熱的な語りは、心と頭に伝わってきました。女性を含む、周縁に置かれたモノたちで言葉を使って「社会を変える！」ことができるのかも！？と思いました。努力します。ありがとうございました。</li> <li>●ジェンダーへの理解を深めることができました。それによって自分の考え方(意識)も変わったので、発する言葉も相手の気持ちを考えて大切に紡いでいきたいと思えます。</li> <li>●以前、女性は社会で女性らしさを求められていると言われて何も言い返せませんでした。でも、今なら言えそうです。その決めつけが無意識の性差別を生んでいる。ジェンダー規範は無くした方が誰もが楽になる社会なのだ、と。ありがとうございました。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（一部抜粋）</p>
写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>「GENDER &amp; WORDS ジェンダー平等のことばを、みんなで手にする」</p> <p>おきなわ女性財団 Web 講座</p> <p>●タイトル画面</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「GENDER &amp; WORDS ジェンダー平等のことばを、みんなで手にする」</p> <p>おきなわ女性財団 Web 講座</p> <p>●講話の様子（講師：宮城 公子 氏）</p> </div> </div>